Press Release
2026 年 11 月 27 日（金）
ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッチガード、アリソン・クラークを パートナープログラム／GTM ストラテジー担当バイスプレジデントに任命

ソフォスおよびソニックウォールでチャネル部門を率いた経験を元に スムーズなパートナー体験と統一された市場展開戦略の推進を加速

2026 年 11 月 27 日（金） - 企業向け統合型サイバーセキュリティソリューション（ネットワークセキュリティ／セキュア Wi-Fi ／多要素認証／エンドポイントセキュリティ）のグローバルリーダーである WatchGuard（R）Technologies の日本法人、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、日本法人社長 大野 欽司、以下ウォッチガード）は、Allison Clarke（アリソン・クラーク）をパートナープログラム／GTM ストラテジー担当バイスプレジデントに任命したことを発表しました。この役職は新設されたもので、ウォッチガードの「チャネルファースト」ビジネスモデルをさらに強化し、パートナーに、よりシームレスな体験を提供することを目的としています。

この役職において、クラークは、あらゆる販売チャネルにわたるウォッチガードのパートナープログラムおよびゴーツーマーケット（販売施策）における、戦略、イノベーション、アライメント（目的とゴールの共有）を主導していきます。また、プログラムおよび導入支援から、価格設定、パッケージング、製品戦略に至るまで、重要なビジネス判断にパートナーの声を確実に反映させることで、ウォッチガードを「最も取引しやすいセキュリティベンダー」にすることに注力します。

ウォッチガードの CEO であるである、Joe Smolarski（ジョー・スモラルスキー）は次のように述べています。「私たちの目標はシンプルです。ウォッチガードを、サイバーセキュリティ業界においてパートナー様と最も取引しやすい企業にすることです。パートナー様は私たちのあらゆる活動の中心に位置しており、アリソンの就任は、より緊密でスムーズなパートナー体験を構築するという私たちの取り組みを反映したものです。パートナー様の成長を支援するプログラムを数多く立ち上げてきた彼女の実績は、チャネル事業の次の成功段階を牽引するにふさわしいリーダーであることを示しています。」

クラークは、20 年以上にわたるチャネルおよび販売施策の分野におけるリーダーシップの経験をウォッチガードにもたらします。ウォッチガードに入社する前は、10 年近くにわたり Sophos のグローバルチャネル戦略およびパートナープログラムの策定に携わり、世界中のパートナーの成長とエンゲージメントを促進する取り組みを主導しました。直近では、SonicWall で GTM／パートナープログラム担当バイスプレジデントを務めていました。また、McAfee でも指導的立場にあり、ビジネスの成長を牽引するチャネルプログラムの構築と拡大に貢献しています。

クラークは以下のようにコメントしています。「ウォッチガードがパートナー企業に対して示している姿勢は、私がこの会社に惹かれた理由の一つです。パートナー企業は、自分たちにとって最適な方法やプロセスを通じて、自分たちの条件でビジネスを行いたいと考えています。私の役割は、ウォッチガードとのあらゆるやり取りが、可能な限りシンプルで一貫性があり、やりがいのあるものになるよう努めることです。特に、ナッシュビルで開催される IMPACT でパートナーの皆様とお会いし、パートナー体験をさらに向上させ、パートナー企業の成長を支援するために何ができるかについて、直接お話を伺えることを楽しみにしています。」

ウォッチガードは、100%チャネル重視の企業として、パートナー各社がビジネスを拡大し、収益性を高め、顧客により強力なセキュリティ成果を提供できるよう支援する人材、プログラム、そしてテクノロジーへの投資を継続しています。

*本資料は、本社が発表したプレスリリースの翻訳版です。

【WatchGuard Technologiesについて】

ウォッチガードは、マネージドサービスプロバイダー（MSP）向けに設計された統合型サイバーセキュリティ分野におけるグローバルリーダーです。30 年以上にわたり、MSP が大規模なセキュリティ対策を提供する方法を確立し、脅威情勢のあらゆる大きな変化に先んじるべく、絶えず革新を続けてきました。AI を活用した「Unified Security Platform（R）」により、ゼロトラストに対応したネットワーク、エンドポイント、アイデンティティ保護機能を単一の統合プラットフォームで提供し、複雑な運用の軽減、対策成果の向上、ビジネスの効率的な成長を可能にします。世界中で 150 万社以上の顧客を保護する 25,000 社以上の MSP に利用されており、パートナーが世界中の顧客に対して、強力かつ測定可能なセキュリティの成果を提供できるよう支援しています。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は X（@WatchGuardJapan）、Facebook（@WatchGuard.jp）、をフォローして下さい。
X： https://twitter.com/WatchGuardJapan
Facebook： https://www.facebook.com/watchguard.jp

また、最新の脅威に関するリアルタイム情報やその対策法は SecplicityJP までアクセスして下さい。
SecplicityJP： https://www.watchguard.co.jp/security-news

WatchGuard は、WatchGuard Technologies, Inc.の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】
ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 5 階
マーケティング担当
Tel： 03-5797-7205 Fax： 03-5797-7207
Email： jpnsales@watchguard.com
URL： https://www.watchguard.co.jp